

つながり若者センター通信

第5号 2023年3月20日発行

つながり若者センター

コージータウン オープン

滋賀県社会福祉協議会の新たな拠点として、昨年11月にアルプラザ彦根内にコージータウンがオープンしました。そして少し遅れて、つながり若者センターコージータウンが開所いたしました。

開所記念企画として12月9日(金)に、≪トークセッション≫『すべての若者の生きやすい社会を目指して』を開催し、多くの関係機関の方々に参加いただきました。

セッションにはライターの小坂綾子さんにお越しいただき、つながり若者センタースタッフである、さざなみ学園園長の辻亨氏、同学園心理士の高島由樹氏、つながり若者センター統括員の中島円実氏が登壇し、今後の地域における若者支援についてお話いただきました。

また、滋賀県社会福祉協議会副会長 長奥山光一氏より、つながり若者センターについて説明があり、関係機関の皆様につながり若者センターとはどのような機関であるのかを知っていただく機会になりました。

第1回若者食堂の開催

12月24日(土)に第1回若者食堂(コージータウン)を開催しました。

4月からの本格始動に向けて、プレオープンの状態ですが、多くの若者が集まってくれました。当初予定していたジエリービーンズ(JERBEANS)のライブが延期となりましたが(3月18日に改めて来てくださいます!)、午前中だけの予定が夕方まで盛り上がりました。

4階のスペースは、テーブルロールプレイングゲームやカードゲームを行い、ゲームをしながら交流を深めました。これらのゲームは、時間をかければかけるほど楽しくなるものなので、ゆつくりとのんびりできるスペースの必要性を感じました。

昼食時は、『コージータウンカフェ』のカレーライスや唐揚げ、クリスマスホットケーキを食べ、若者たちはゆったりした時間を過ごしていました。

好きなものを好きなだけ食べ、話し相手がいることで、居心地の良い空間になったように感じました。

若者たちが、コージータウンに初めて来て、心地よく過ごせるかと心配していましたが、心配をよそに、とてもリラックスして過ごしていたように感じました。

今回のイベントを通して、若者たちの輝く瞬間を多く見ることができ、改めて居場所の意味を再認識した日となりました。

(専門コーディネーター 草場美里)





若者食堂

マザーボード

●クリスマス会の開催

12月24日(土)と25日(日)に若者食堂(マザーボード)でクリスマス会を開催しました。参加者は24日が14名、25日が9名でした。

ケーキの寄付を受けました。

クリスマス会にあたって、湖南市の支援者様より、クリスマスケーキの寄付をいただきました。ありがとうございました。



午前中からの準備

普段の若者食堂では、午後からの

参加が多いのですが、24日に限っては事前にケーキやチキンを食べながらパーティーをすると伝えていたのですが、午前中からたくさんの方々が集まりました。いただいたケーキを職員がマザーボード内に運び入れると、それを目にした若者たちは「やった!」「美味しそう!」と歓声を上げていました。他にもピザやチキンを購入して、若者たちと職員と一緒に準備をしました。



互いを思いやる若者の姿に

美味しい食事を囲むと、自然と会話が弾みます。普段、生きづらさを抱えながら、仕事や日常生活を頑張っている若者たちも、仲間やなじみの職員と過ごす中では、とても自然な笑顔が見られます。最後にビンゴゲームをして、クリスマスプレゼント

ト争奪戦をしました。みんな必死でしたが、若者たちの間で、お気に入りのお菓子を譲り合う姿が見られ、とても良い雰囲気となりました。

●スポーツレクの開催

2月25日(土)は、草津市立総合体育館を借りてスポーツレクリエーションを行いました。10名の若者が参加しました。



普段の若者食堂では見られない姿が

当日は卓球やバドミントン、バスケットボール、ドッジボール等のスポーツをしました。普段の若者食堂では、食べて話をするのがメインなので、今回のイベントは、若者たちの知られざる一面を見ることができました。



学生時代に運動部に入っていた若者や国体に出場経験のある若者もいて、いきいきとした表情で過ごしていました。

最後は全員でドッジボール

午後から始まったスポーツレクですが、最初は思い思いのスポーツを楽しみましたが、終了時刻の17時が近づくと、若者たちから「最後はみんなでドッジやろう!」と声があがり、全員でドッジボールをしました。普段、身体を動かすことが少ない職員はハトハトになり、若者たちについていくことで精一杯でした。

最後はみんなで記念撮影をして、心温まる一日となりました。

(相談支援コーディネーター 九鬼良)



若者食堂

コージータウン

コージータウンでは12月から2月の間に、計5回の若者食堂を開催しました。

若者たちは、『コージータウンカフェ』を利用しながら、ゆつくり各々の時間を過ごしていました。さまざまな学園の退園生が来てくれた日には、退園後初めて学園の先生方と再会した若者もいました。コロナ禍の影響もあり、なかなか集まりにくい状況でしたが、先生方に嬉しそうに近況報告をしている姿を見ていると、アフターケアの視点から、コージータウンは大変意味のある場所だと認識しました。5回の内、2回は彦根市の支援者の方々にも参加いただきました。『ゴツチャ (Gottcha) つなわか』にて、「これまでの支援」や「今後の若者支援の在り方」について教えていただく良い機会になりました。

食堂メニューも最初は購入したものを並べることからスタートしましたが、回を重ねて、今は『コージータウンカフェ』や『みんなの食堂』にオードブルをお願いすることもあり、とても充実したメニューになっています。

『コージータウンカフェ』のおにぎりは、変わり種で、とつても美味しく、お味噌汁と一緒にいただけます。また『みんなの食堂』は、食べることで地域貢献になるという素敵なコンセプトのもと、フードロス削減に取り組まれています。「豪華で美味しくて地域貢献！」もう言うことなしです。

我々スタッフが、ワッフルを焼いたり、タピオカミルクティーを作ったりする日もあり、和気あいあいと美味しい食事をとりながら、ゲームをしたり、絵を描いたり、話をしたりできる自由な空間となっています。

★ここからだの発育座談会

コージータウンでは、月に1回さまざまな学園の心理士の先生が中心となつて、『ここから』を開いております。彦根市や近隣市町の学校の紹介で参加くださる保護者の方とサロン形式で子育てについての悩みなどを共有し、心理士からのワンポイントアドバイスなどをお伝えしています。

★おやこサロン

毎週金曜日は14時～15時半に6階の『コージータウンカフェ』にて「おやこサロン」を開催しています。「お父さんもお母さんも若者！」ということ、何か応援できたらと始まったサロンです。毎回好評をいただいております。サロン後はカフェでのんびりしながら過ごされ

る方もいらつしやいます。

月に1～2回は特別デーがあり、風船バルーンや手品を披露してくれるゲストをお招きしたりしています。通常回の紙芝居や絵本、折り紙遊びなども人気です。

対象年齢は幼児～小学低学年のお子様と付き添いの方。3月の特別デーは3日《お雛様を作ろう》24日《風船アートのはじめちゃん来所》の2日間です。ご予約は不要です。お子様と一緒に是非ご参加ください。

(専門コーデイネーター 草場美里)



おやこサロン

3月のご案内 毎週金曜 14:00～15:30
(状況によっては早く終了の場合あります)

下記は、特別デーの予定です。

3日.. おひなさまを作ろうの予定 当日参加OK! 参加無料

24日.. 風船アートのはじめちゃんが来所予定

※参加費は日替わりです

紙芝居 絵本
おしべりタイム
折り紙あそび
手遊び など

対象年齢: 幼児～小学低学年のお子様と付き添いの大人

参加者にはドリンクチケットプレゼント

※会場: アル・プラザ彦根 6F (JR彦根駅前)

進捗会議にて研修を実施

1月16日(月)に社会保険労務士の

藤岡夕里子先生をお招きし、『障害年金の基礎知識』について研修しました。

これまでの進捗会議で、若者が抱える金銭的な問題は何度も話題にあがっていました。その中で、障害年金を受給している若者もおり、どういった制度であるのか、誰がどのようにして受給できるのかという部分の理解を深めておくことは、若者への支援に繋がると考え、藤岡夕里子先生に講義をお願いしました。紙の資料に加え、ホワイトボードも活用しながら、細やかに障害年金について教えていただきました。

実際に支援をしている中で困っている部分や疑問に思っていること、こんな場合はどうしたら良いか等、具体的な質問が活発に出て、質疑応答には1時間程対応していただきましたが、あつと言う間に時間は過ぎました。藤岡先生に回答してもらった中で、対象者によって、様々なエピソードや経緯があり、その対象者の状況について正確に理解することがとても重要だと感じました。

そのためにも、対象者に寄り添うこと、丁寧に話しを聞くことの大切さを再認識しました。研修を通して、「年金」にも何種類かあること、



公的な年金であるにも関わらず、当事者にまで情報が適切に届いていないことも知ることができました。

若者の抱える金銭問題が、障害年金や社会制度を活用するだけではまかなえない部分があるもの、様々な状況の若者がいる中で、「障害年金」というひとつの支援方法の選択肢を理解しておくことは、とても重要だと感じる研修会になりました。



終わりに

昨年4月、「令和4年度が始まったなあ」と思ったのも束の間、あつという間に年度末の3月を迎えました。コージータウンの開設は、多くの支援者の皆さまとお会いするきっかけにもなりました。日々の相談支援や居場所活動・イベント活動を通して、着実に積みあげていくこと、それに加えて新しく展開できることにはどんなことがあるだろうと考えております。若者の豊かな未来のために、これからも連携協力のほど、宜しくお願ひします。日々の様子やお知らせについて、ツイッターやインスタグラムでも発信しております。是非のぞいてみて下さい。(相談支援コーディネーター 松原由佳)



<地域養護推進協議会>

★つながり若者センター マザーボード
滋賀県守山市守山6丁目10-68 マザーボード内
TEL 077-582-2221 FAX 077-582-2330

★つながり若者センター コージータウン
滋賀県彦根市大東町2-28 アル・プラザ彦根店内
TEL 0749-21-6370 FAX 0749-21-6205

